

記入例

【両面印刷不可】

2A 家庭状況申立書(1-1)

※学生本人が記入する(保護者の代筆不可) 本人が記入できない事情の者は申し出る

父・母又は独立世帯の本人・配偶者が、昨年(令和5年)1月以降就職・転職(身分変更含)・休職等、収入の内容が変更した者、申請理由が以下の④⑤に該当する者(後期に国制度の所得見直しがある者)は、**通年申請不可**

通年 **前期**

申請理由 ①入学時期超過 <高校卒業(大学検定合格):平成 年 月> ②修業年限超過 < 年度に留年> ※休学は対象外
 ③昨年度までの累積取得単位数が標準単位 申請理由に○を付ける(学部生は①~⑤へ、大学院生は⑥へ) 年度の学年 >
 ④家計基準 <収入超過> 資産超過 > ⑤第三区分(本学基準で全額免除となる可能性がある) ⑥大学院生

研究部科	医学部	学年	6	学籍番号	123456	氏名	名古屋 ひかり
家族の連絡先	氏名:	名古屋 花子	続柄:	母	電話番号:	090-111-1111	自宅 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯

申請しなかった者は、理由に○を付ける

R5年度<後期> 全額免除 1/2額免除 1/4額免除 不承認 入学前 **申請せず(理由に○)**
 本学減免状況 理由 [国の制度対象で独自制度対象外だった・書類不備で不受理・忘れていた・制度を知らなかった・経済的に問題なかった・他]

続	住所	勤務先名称	勤続期間
1 人	独立世帯の者は、学振特別研究員・アルバイト等を必ず記入し、独立世帯に○を付ける 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1 職業者は記入不要	熟・講師 社会大学生・独立世帯 給与所得者・年金受給・自営業	S 就職・離職
2 父	名古屋 一郎 愛知県愛知郡愛知町1-1	飲食店経営 給与所得者・年金受給・自営業 生活保護費受給・失業給付受給	H10年4月 から 就職・離職
3 母	名古屋 花子 (○年○月死別) 障害: 有・無 (49歳)	同上 年金等、手当受給中の者は、受給開始年月を必ず記入する 自営手伝い 給与所得者・年金受給・自営業 生活保護費受給・失業給付受給	H10年4月 から 就職・離職
4 祖父	愛知 はやて 愛知県愛知郡愛知町3-3 特別養護老人ホーム 愛知の里 障害: 有・無 (70歳)	乳幼児(学生以外)(18歳未満、18~59歳、60歳以上)・学生 給与所得者・年金受給・自営業	R3年10月 から 就職・離職
5 兄	名古屋 こだま 父母と同じ 障害: 有・無 (22歳)	乳幼児(学生以外)(18歳未満、18~59歳、60歳以上)・学生 給与所得者・年金受給・自営業	R4.5.1 就職・離職
6 妹	名古屋 みずほ 同上 障害: 有・無 (18歳)	乳幼児・学生以外(18歳未満、18~59歳、60歳以上)・学生 給与所得者・年金受給・自営業	就職・離職
7 妹	名古屋 さくら 同上 障害: 有・無 (13歳)	乳幼児・学生以外(18歳未満、18~59歳、60歳以上)・学生 給与所得者・年金受給・自営業	就職・離職
8	障害: 有・無 (歳)	乳幼児・学生以外(18歳未満、18~59歳、60歳以上)・学生 給与所得者・年金受給・自営業	就職・離職

2 経済援助	A 離別した父又は母からの経済的援助等(生活費・教育費・養育費・祝い金等、金銭の授受全て) 有・無	続柄	援助等の額(月額・年額)	A
	B 別生計(別居)の兄弟姉妹・祖母等からの経済的援助(仕送り等) 有・無	氏名(続柄)	援助等の額(月額・年額)	B
		名古屋はやぶさ (兄)	10,000 円	

番号	続柄	給与収入(万円)	年金収入(万円)	経済援助額(万円)	左記以外の収入(万円)	収入合計(万円)	所得換算(万円)	自営所得(万円)	配当・不動産等(万円)	所得合計(万円)
2	父									(ア)
3	母									(イ)
1	本人									(ウ)
5	配偶者									(エ)
										(オ)

大学記入欄(色付き部分)は 記入不要

合計所得金額 (ア)~(オ)合計 ①(ア)~(オ)

【両面印刷不可】

2A

家庭状況申立書(1-1)

※学生本人が記入する(保護者の代筆不可) 本人が記入できない事情の者は申し出る

通年・前期

※極太線の枠内を漏れなく記入し、○を付ける(色付きの欄には記入しないこと)

申請理由 ①入学時期超過 <高校卒業(大学検定合格):平成 年 月> ②修業年限超過 < 年度に留年> ※休学は対象外
③昨年度までの累積取得単位数が標準単位数未満 <卒業必要単位数(履修要項で確認すること)÷昨年度の学年>
④家計基準 < 収入超過・資産超過 > ⑤第三区分(本学基準で全額免除となる可能性がある) ⑥大学院生

研究部科: 修士・博士・博士前期・博士後期 学年 学籍番号 氏名
家族の連絡先 氏名: 続柄: 電話番号: 自宅・携帯

R5年度<後期> 全額免除・1/2額免除・1/4額免除・不承認・入学前・申請せず(理由に○)
本学減免状況 理由〔国の制度対象で独自制度対象外だった・書類不備で不受理・忘れていた・制度を知らなかった・経済的に問題なかった・他〕

Table with 5 columns: 続柄番号, 氏名(障害:有・無, 年齢), 住所(自宅・自宅外), 該当区分・勤務先名称(職業等)自営・会社員等の別, 勤続期間(就職日・離職日等). Rows 1-8 for family members.

2 経済援助 A 離別した父又は母からの経済的援助等(生活費・教育費・養育費・祝い金等、金銭の授受全て) 有・無 続柄 援助等の額(月額・年額) 円 A
B 別生計(別居)の兄弟姉妹・祖母等からの経済的援助(仕送り等) 有・無 氏名(続柄) 援助等の額(月額・年額) 円 B

Table with 10 columns: 番号(続柄), 給与収入(万円), 年金収入(万円), 経済援助額(ABの額)(万円), 左記以外の収入(万円), 収入合計(万円), 所得換算(万円), 自営所得(営業・農林漁等), 配当・不動産等(その他の所得), 所得合計(万円). Rows for family members and spouse.

合計所得金額 (ア)~(オ)合計

①(ア)~(オ)

非 非 非 非 非 非